

取扱説明書

MM-HSUSB19BK

ご使用になる前によくお読みください。

USB対応ヘッドセット



最初に
ご確認ください。

セット
内容

- ヘッドセット 1台
- USB変換アダプタ 1個
- 取扱説明書(本書) 1部

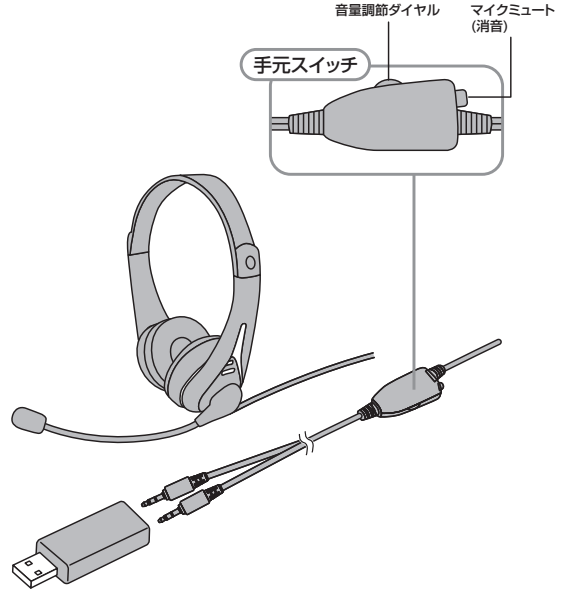
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

3.特長

- USB変換アダプタ付きで通常のヘッドホン・マイク端子だけでなくUSBポートにも接続できます。
- 36mm口径スピーカーユニットで迫力の音楽再生が楽しめます。
- ノイズの混入を抑制するノイズキャンセルマイクを採用しています。
- ソフトイヤークラッドで装着感に優れ、長時間の使用にも対応します。
- マイクミュート+音量調節が手元スイッチで簡単に行えます。
- SkypeやWindows Liveメッセージなどに対応しています。



1.安全にご使用いただくために必ずお読みください

警告 この表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険があります。

警告

<内部を開けないでください>

- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

<内部に異物を入れないでください>

- 内部に燃えやすいものや、硬質などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているコードを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

<接続コードを傷つけないでください>

- コードを傷つけたままご使用いただくと火災・感電の原因となります。

2.使用上の注意

- 右図の矢印の方向に広げすぎるとヘッドバンドが折れる恐れがあります。装着時には必要以上に広げないでください。
- ヘッドホンのスポンジ部分は長期間の使用、保存によって劣化する恐れがあります。また、指で引っ張ったり、先の尖ったもので触れないでください。破れる恐れがあります。
- マイクの先端を矢印の様に回転させないでください。破損する恐れがあります。
- マイクアームの根元部分を回転させるときは、過剰な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- ケーブルやプラグに無理な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- ご使用になるときは、音量を大きくしすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して聞くと聴力を損なう恐れがあります。
- イヤークラッドなど直接耳や肌に触れる部分に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用を続けると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。



4.仕様

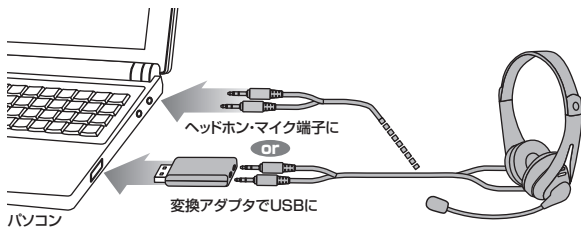
ヘッドホン部	
形 式	ダイナミック型36mm(ステレオ)
周 波 数 特 性	20~20,000Hz
インピーダンス	32Ω
最大入力	30mW

マイクロホン部	
形 式	コンデンサタイプ
指 向 性	単一指向性
周 波 数 特 性	80~12,000Hz
インピーダンス	2.2KΩ
入 力 感 度	-42dB±3dB

共通仕様	
コネクタ形状	3.5mmステレオミニプラグ
USB変換アダプタ	USB Aコネクタ(USB 2.0/1.1 両対応)
対応機種・OS	Windows 7・Vista・XP Mac OS X(10.0以降)、Mac OS 9.2~9.2.2※ ※MacではUSB変換アダプタをご使用ください。
ケーブル	約1.5m
重量	約108g(コード・プラグ含む)

※上記の動作環境において、すべてのパソコンについて動作保証するものではありません。
※自作パソコンおよびOSの個人でのアップグレード、マルチブート環境での動作保証はいたしません。
※USBポートを装着した家庭用ゲーム機等での動作保証はいたしません。
※スイッチを押した際に、多少雑音(「パチッ」という音)がヘッドホンから聞こえてくる場合がありますが異常ではございません。

5.接続方法



<ヘッドホン・マイク端子に接続する場合>

パソコンのヘッドホン・マイク端子に接続してください。

<USBに接続する場合>

パソコンの電源を入れ、OSが完全に起動してからUSBポートに接続してください。

■ Windows 7・Vista・XPの場合

接続するだけで自動的にドライバがインストールされ、「C-Media USB Audio Device」と認識されます。再起動を要求される場合は再起動してください。

※使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

■ Mac OSの場合

接続するだけで自動的にドライバがインストールされ、「C-Media USB Audio Device」と認識されます。

※使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

6.トラブルシューティング

Q1) USBハブに接続できますか？

A1) 本製品を接続する際にはパソコン本体のUSBポートに直接接続するか、ACアダプタ付きのUSBハブ(セルフパワーハブ)に接続してください。キーボードや液晶モニタのUSBポートでは使用できない場合があります。

Q2) 本製品を接続しているのにヘッドホンから音が出ずに「パソコン本体のスピーカー」から音が出る。または、音声入力ができない。

A2) パソコンの設定で優先されるスピーカーに「パソコン本体のスピーカー」が設定され、マイクについても別のデバイスが設定されています。本製品を優先するよう設定変更してください。

Windows 7、Vistaの場合

1. 本製品をパソコンに接続した状態で「スタート」→「コントロールパネル」を開きます。
2. 「サウンド」を開き「再生」「録音」項目において再生するデバイスを「C-Media USB Audio Device」に設定します。この時、右下の「プロパティ」をクリックし、「レベル」タブを開いて、音量レベルと「M」ミュート(消音)になっていないことを確認してください。

Windows XPの場合

1. 本製品をパソコンに接続した状態で「スタート」→「コントロールパネル」を開きます。
2. 「マルチメディア(サウンドとマルチメディア)(サウンドとオーディオデバイス)」を開き「オーディオ」タブ内の「音の再生」「録音」項目において優先するデバイスを「C-Media USB Audio Device」に変更します。この時「音量」タブ内の「ミュート」にチェックが入っていないことを確認してください。

Mac OS Xの場合

1. 本製品をパソコンに接続した状態で「システム環境設定」を開いて、「サウンド」の「出力」「入力」の「C-Media USB Audio Device」を選択してください。この時「音量」の「消音」にチェックが入っていないことを確認してください。

Q3) 本製品を接続したままパソコンのスピーカーで音楽を聴こうとするとヘッドホンから音が出る。

A3) A2)を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定してください。または、本製品をパソコンから抜いてください。自動的に切り替わります。
※アプリケーションを動作中にコネクタを差し替えたり設定を変えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。

Q4) Skype通話の音声は本製品から、音楽はパソコン本体のスピーカーから再生させたい。

A4) A2)を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定します。また、Skypeの「ツール」→「設定」→「オーディオ設定」→「スピーカー」を「C-Media USB Audio Device」に設定します。

7.保証規定・保証書

- 保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。
万一保証期間内で故障がございました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
- 次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
(1)保証書をご提示いただけない場合。
(2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
(3)故障の原因が取扱以上の不注意による場合。
(4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
(5)天災地災、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
- お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしません。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしません。
- 本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書 ラベルを
こちらに貼って
保管してください。

最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- よくある質問(Q&A)
- ドライバのダウンロード
- 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

▼トップページから



各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

▼サポートページへ



ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

2012.7現在

岡山サプライセンター / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
札幌営業所 / 〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目ストークマンション札幌 TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区権岡1-6-37 栄栄仙台ビル TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中村区椿町16-7 カジヤマビル TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区高島4-1-45 新大阪八千代ビル TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前中央ビル8-20 2階 博多相互ビル TEL.092-471-6721 FAX.092-471-6076

12/07/NSDaNo